

# 田植えから5週間、高知のコシヒカリはほぼ平年並みの生育です

高知では平野部のコシヒカリの田植えはほぼ終わって一区切りつきました。

早稲米コシヒカリの産地である南国市後免の4/8～5/13までの気象データを見てみると

	降水量合計	平均気温	最高気温	最低気温	日照時間合計
2014年の4/8～4/30	136mm	15.8℃	20.6℃	10.7℃	146.7h
平年比	77%	+0.2℃	+0.3℃	±0℃	98%
2014年の5/1～5/13	49mm	17.9℃	22.8℃	12.3℃	114.5h
平年比	42%	-0.4℃	+0.1℃	-1.4℃	146%

データから見ると4月の気温はほぼ平年並み、5月はこれまでのところ寒暖差はあるものの晴天は続いて日照は多い、という所です。稲の生育はほぼ平年並み、人によっては低温でやや遅れている人もいるというところではあります。

3月の育苗時からこれまでの所、今年はいわゆる「平年並み」という言葉どおりの気象、稲の生育ではないかと感じています。ここ数年「低温だ」「高温だ」といった年が多くて、これは久しぶりのような気がします。「エルニーニョで今年は冷夏になるかも」とのことですが、このまま「平年並み」に順調に育てて欲しいものです。

## 【5/13 南国市の西村昭夫さんのコシヒカリ】

今年の田植えは4/17, 18と例年より1週間ほど遅かったのですが、しっかり活着して現在はブンケツも始まっています。田植え直後は一時的に弱って黄色っぽかった葉にもしっかりと色が出てきました。



## 【5/13 香南市の富家ライフファミリーの寺川さんのコシヒカリ田んぼ】

4/7に田植えしました。遠くからでも田んぼの緑がわかるようになりました。現在の高知の田んぼはどこもこんな感じです。



## 【5/13 この時期の田んぼの生き物】

青いイトトンボがたくさん飛んでいます。静かに田んぼを眺めているとカエル、オタマジャクシ、ミジンコ、ヤゴなどたくさんの生き物の活動が見られます。

